

<報道発表資料>

令和 7 年 1 2 月 8 日

**都市計画道路環状 1 号線（小川町）が開通します
ー令和 8 年 2 月 7 日（土曜日）午後 3 時開通ー**

都市計画道路環状 1 号線は、国道 254 号バイパスと一体となって、東武東上線小川町駅を中心とした、小川町の中心市街地を環状に迂回する延長約 6.6km の都市計画道路です。

このたび、小川町青山地内から小川町腰越地内までの約 1.3km 区間が完成し、令和 8 年 2 月 7 日（土曜日）の午後 3 時に開通します。

これにより、既に通している区間と合わせ、約 5.3km が完成となります。

事業効果としましては、道路ネットワークが強化され、交通渋滞の緩和や防災機能の向上が図られるとともに、交通安全性の向上が期待できます。

また、開通に先立ち、同日午前 10 時から開通記念式典を行います。

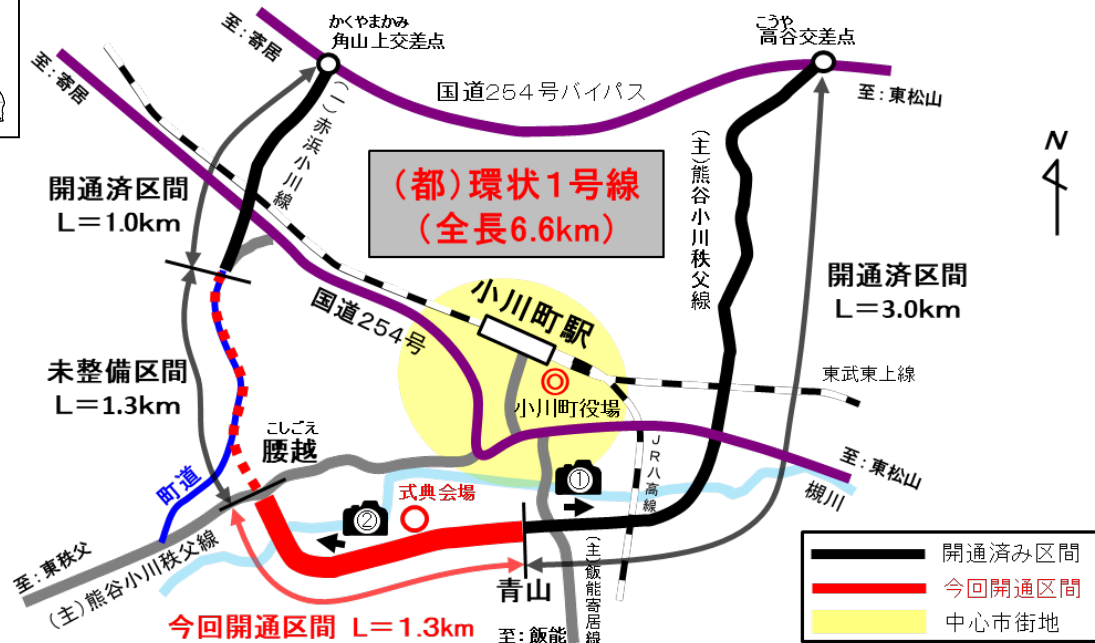
1 開通区間の概要

区 間	小川町青山～小川町腰越
延 長	約 1.3km
標準幅員	16.0m
着手年度	平成 21 年度
事業費	約 20 億円

2 開通記念式典

日 時	令和 8 年 2 月 7 日（土曜日）午前 10 時から
場 所	特設会場（小川町青山地内）
内 容	式辞、来賓祝辞、工事経過報告、地権者への感謝状贈呈、 テープカット、久寿玉開披、祝賀パレードなど

位置図



事業効果

①道路ネットワークの強化

国道 254 号バイパスから既存の県道まで環状道路として結ばれることで、道路ネットワークが強化され、中心市街地及び周辺の主要道路における交通渋滞の緩和が期待できます。

②防災機能の向上

災害時の人員や物資等の円滑な運搬が可能となり、緊急輸送道路となることが期待され、周辺地域における防災機能の向上が図られます。

③交通安全性の向上

歩道幅員が狭い現道から、幅の広い歩道が確保された環状道路へ交通転換が図られることで、交通安全性の向上が期待できます。

【現地写真】

①開通済区間



②整備状況

